



# 8月の予定

2020年7月10日  
野毛山幼稚園

主 題	ゆったりと
ね が い	<p>神さまがくださった平和を考え、ともに祈る。</p> <p>ゆったりとした時間を過ごす中で新しい遊びを見つけたり、発見したりする。</p> <p>躍動の時も静(休息)の時も安心して過ごす。</p>

聖句

主はすぐ近くにおられます。

フィリピの信徒への手紙4章5節

今月の聖書の言葉が書かれているフィリピの信徒への手紙は「喜びの書簡」と言われる使徒パウロが獄中で書いた手紙です。パウロは獄中でありながら、「喜び」と何度も書いていますが、いったい何がパウロをそうさせたのでしょうか。

今月の聖書の言葉の前に「主において常によろこびなさい」とあります。パウロは「主において」という前提の上で「常に喜びなさい」と言っているのです。

今、私たちの日常は、新型コロナウイルスという大きな問題、そして、家族のこと、子育てのこと、健康のこと等…さまざまな事柄の中にあります。そんな中で「常に喜ぶ」ことができるのでしょうか。

「常に」とは、気分的にではなく、いい時だけではなく、どんな時もということですが、常に喜ぶことなど到底できないことです。けれども、私たちの近くには主がおられます。神さまはいつも私たちに眼差しを向けてくださり、近くにいる主はわたしたちを導き、慰め、共に歩んでくださっているのです。わたしたちは神さまを見失ってしまうことはありますが、神さまは決して私たちを見失ったりなさいません。そのことを信じて日々希望をもって歩みましょう。



シャローム…イスラエルの国の挨拶のことばです。ヘブライ語で「平和」を意味しますが、単に争いのないことではなく、神さまによる力と生命に溢れた状態でもあります。「シャローム」は「平和」という意味の他、「平安」「平穩」などの意味もあります。わたしたちの社会全体が、イエスさまの注いでくださる愛と平安の中に生きるものになりたいと思います。

シャローム!

## 予 定

日	曜	予 定	備 考
25	火	2学期始まり 詳細後日	降園時間 年少コスモス 11時15分 年中アネモネ 11時30分 年長たんぼぼ 11時45分
31	月	のげやまフェスティバル	午前中はなし 詳細後日

八月や、六日、九日、十五日

はちがつや、むいか、このか、じゅうごにち

広島原爆の日 長崎原爆の日 終戦記念日

この川柳にもあるように、8月は日本にとって「平和」について考えなくてはならない時です。

新型コロナウイルスの影響もあり、人々はストレスもたまり、犯罪も増えています。信じられないような事件や事故が毎日のように起こり、大切な命が奪われています。

真の平和はいつ実現するのでしょうか。

私たちは本当に小さなものですが、あきらめず、希望をもって、私たちができることをしていきましょう。

戦後75年。戦争を体験した方も少なくなり、戦争の悲惨さを知らない世代が多くなってきています。再び戦争をする国になってしまうのではないかと心配もあります。おとなも子どもも戦争の悲惨さにふれる機会を大切にしたいと思います。

◇「平和」ってなんだろう…

それぞれの年齢に応じて考え、具体的にどうしたらよいか、身近なことで考える機会を持ちましょう。

仲良くする お友だちのことを考える

嫌な気持ちになることを言ったり、やったりしない…等

◇神さまからいただいた「いのち」を大切に思う

◇平和に安心して暮らせないお友だちがいることを知る。

年 長 (たんぼぼ組)	年 中 (アネモネ組)	年 少 (コスモス組)
自分でできるお手伝いを続ける。 お祈りの生活をする。 食前のお祈り 一日の終わりの祈り… 公共のマナーを守って過ごす。 さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる。 緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。 園生活のリズムを取り戻す。	規則正しい生活をおくる。 自分でできるお手伝いを続ける。 お祈りの生活をする。 食前のお祈り 一日の終わりの祈り… 公共のマナーを守って過ごす。 さまざまな経験を通して感性豊かな生活をおくる。 緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。 園生活のリズムを取り戻す。	規則正しい生活をおくる。 できることは自分でするようにする。 食事の前にお祈りをする。 公共でのマナーを知って守る。 はじめてのこともやってみる。 緑陰保育に参加し友だちとの再会を喜びあう。 園生活のリズムを取り戻す。

## 読んでみよう 考えてみよう

子どもたちと「平和」を考え、分かち合うために、絵本を読んでみませんか？

戦争に関する本はたくさん出ています。今、わたしたちの中にある問題を考えていくのはどうしたらよいでしょうか。平和の本は選ぶのがとても難しいです。まず、お母さんが読んで感じて、難しい言葉は直して読んだり話したりしてください。

